

2020年8月9日 NO.55-32

《開会 午前10時30分》		- 礼拝式順序 -	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	S 執事
前 奏			
礼拝への招き	ローマの信徒への手紙 5章1節～5節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 130 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			- 神の招き -
照明の祈り			
聖書朗読	創世記 43章1節～34節 (旧約 77頁)		
説 教	「神の平和」		
祈 禱		吉田謙牧師	
静 思			- 神の言葉 -
※賛美	285 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問35 (週報裏面)		
※十 戒			
献 金	S 姉妹・H 姉妹・G 姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		- 感謝の応答 -
※頌 栄	540		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報 告	礼拝当番 N 執事・H 姉妹		- 派 遣 -

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

## 《罪の告白と赦し》

### 罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。  
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、  
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。  
私たちは思いと言葉と行いにおいて、  
知らず知らずのうちに、また知っていながら、  
あなたに対して数々の罪を犯しました。  
私たちは心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして  
あなたを愛することができませんでした。  
自分自身のように隣人を愛することができませんでした。  
してはならないことをしてしまい、なすべき業をなすことができず、  
そのために、かえって、うろたえ、  
そのために、かえって、手にすべき喜びさえ失ってきた私たちです。  
どうか、愚かな私たちを憐れんでください。  
キリストの十字架のあがないのゆえに、  
私たちの全ての罪を赦して下さい。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（40秒）

### 赦しの確信

司式 赦しの確信の祈りを捧げましょう。皆様は心の中でお祈りください。

一同 私たちは罪を犯し、悔いてはまた犯す愚かな罪びとです。  
しかし私たちの主イエス・キリストは、十字架の上でご自身を犠牲としてささげ、  
これによって信じる者の罪をことごとく赦すと約束し、宣言されました。  
あらゆる罪の赦しの中に例外はありません。  
このことを信じることができる幸いを、心から感謝いたします。  
どうか、この確信と喜びをもって、今日からの日々を過ごすことができますように。  
主イエス・キリストの御名によって祈り願います。アーメン。

### 平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。  
私たちも互いに赦しあいましょう。  
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

## 今日の集会

- ◇教会学校(ネット併用) 9:30~10:15  
 〈司会〉 G先生  
 〈お話〉 S先生  
 ◇成人学級 10:00~10:20

## 《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/8/2		男性	女性	男児	女児	合計	
集 会	礼 拜	1 2	2 1	1	2	3 6	
	祈 禱 会	1	0	0	0	1	
	求 道 者 会	1 (4)	2 (7)	0	0	3 (11)	
	オリキッズ	—	—	—	—	—	
統 計	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	教 会	成人科	8	1 1	—	—	1 9
	幼稚園科	2	4	0 (0)	2 (0)	2 (0)	
	小学生	—	—	1 (1)	0 (1)	1 (2)	
	中高生	—	—	0 (1)	0 (0)	0 (1)	
献 金	礼 拜	2 7, 5 0 0					
	教会学校	1, 5 0 0					

## 今週の集会

- ◇結 婚 式 8月10日(月) 午前11時～ S兄弟・Hさん  
 ◇祈 禱 会 8月12日(水) 午前10時30分～ 休会  
 ◇相 談 日 8月12日(水) 午後2時～5時 牧師相談日  
 ◇求道者会 8月13日(木) 午前10時30分～ 休会  
 ◇求道者会 8月13日(木) 午後2時～ 聖書の学び

## 次週の集会 (8/16)

- ◇教会学校 〈司会〉 Y先生  
 (ネット) 〈お話〉 G先生  
 ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分  
 ◇礼 拜 〈説教〉 吉田謙牧師「悔い改め、そして和解」  
 〈聖書〉 創世記4章1節～4章15節  
 〈旧約聖書〉簡易礼拝のため省略  
 〈新約聖書〉簡易礼拝のため省略  
 〈讃美歌〉 詩編歌130・494・541  
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K姉妹  
 〈献金〉 H姉妹・G姉妹・S姉妹  
 〈礼拝当番〉 N執事・H姉妹

## お知らせ

- ◇新型コロナウイルスの感染が拡大しつつあるため、当面、高齢者及び基礎疾患のある方は、命を守るために、極力自宅で礼拝をささげるようにしてください。なおライブ配信が視聴できない方には説教原稿、説教テープをお届けします。ただし、どうしても教会で礼拝をささげたい方は、これまで通り教会で礼拝をささげることもできます。また礼拝に出席する方は、必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。また密集を避けるため、基本的には一つの机に二人ずつ座るようにしてください(家族は例外)。
- ◇祈禱会・求道者会は、当面オンラインのみでおこないます。教会学校は、今まで通り、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。8月16日放送予定：李在永先生(神港教会 協力宣教師)「幸いについて」
- ◇掲示板
- \*石川ヨナ姉妹よりクラウドファンディング(インターネットを利用した募金システム)のお願いが届いています。
  - \*summer days 2020 全国高校生キャンプ(オンライン)の案内が届いています。8月11日(火)-13日(木) メッセンジャー：大嶋重徳先生(鳩ヶ谷福音自由教会牧師)

\* 西部中会連合青年会より、Zoomによる交わりと御言葉の分かち合いの会のお知らせが届いています。日時：8月10日(月・祝)午後8時～

## 8月の祈禱課題

- ①結婚(8/10)され、新しい家庭を築かれる兄弟姉妹のために。
- ②新型コロナウイルス感染症予防のために。 ③世界の平和のために。
- ④夏の諸集会のために。 ⑤神学校のために(夏期伝道のために)。
- ⑥石川ヨナコンサート動画配信のために。 ⑦闘病中の方々を覚えて。
- ⑧求道者の方々を覚えて。 ⑨当教会への加入準備中の高橋恵美子姉妹のために。
- ⑩受洗を控えておられる方々を覚えて。
- ⑪川島利子姉妹のために。 ⑫年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑬豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑭滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑮8月生まれの方のために。

**今月の掃除当番** A姉妹・I姉妹・H姉妹・H姉妹

### 【本日の聖書日課のテーマ】「聖餐」

旧約聖書 箴言9章1節～11節：食卓を整える

新約聖書 コリントの信徒への手紙一 11章23節～29節：主の晩餐

第一コリント11章23節～26節は主の晩餐の制定語とされていますが、パウロがここで初代教会に語り伝えられていた主イエスの最後の晩餐の文言を引用したのは、コリント教会の人々が教会に集まって食事をする時に「仲間割れ」があり、「食事のとき各自が勝手に自分の分を食べてしまい、空腹の者がいるかと思えば、酔っている者もいるという始末」(1コリント11:21)だったからです。これを機会にコリント教会で各自が勝手に飲み食いするような食事を改め、今日の聖餐式のような主の晩餐を行うようになったかどうかは定かではありません。パウロの願いはただ、教会で共に食事をする時には、御自身の血と肉とを分かちあわれた主イエスの愛を思い起こし、主イエスの体に共にあずかることを通して、貧しい人々が惨めな思いをするようなことがないように、愛をもって持てる物を互いに分かちあって欲しいということだったのではないのでしょうか。

知恵なる神が「浅はかな者」「意志の弱い者」に呼びかけて「浅はかさを捨て、命を得るために、分別の道を進むために」(箴言9:6)食卓に招くように、主の食卓に招かれ、パンと杯にあずかる者は、真の命と歩むべき道を示されます。また、主イエスが「わたしが与えるパンとは、世を生かすためのわたしの肉のことである」(ヨハネ6:51)と語られるように、主イエスの体にあずかる者は、この世を生かすために、この世のすべての命が豊かに養われるために遣わされて行きます。

勿論、今日の教会では、コリント教会で起こったようなことは、よもや起こらないでしょう。主の晩餐にあずかるたびに、私たちはあふれるばかりのキリストの愛を受け、愛餐という言葉に表れるように、教会ではしばしば喜びと愛を分かちあいながら食事を共にします。ただ、今日の状況の中で以上の聖書箇所を耳を傾ける時、私たちは何によって生かされているのか、私たちの生き方そのものが問われるでしょう。私たちの食卓に上る食べ物、誰が作り、どこから運ばれてきたものでしょうか。季節に関わりなく食べられる野菜や果物を運ぶために、どれほどエネルギー消費と温暖化が進み、地域の個人経営農家にダメージを与え、日々の糧にも事欠く人々の食料を奪ってきたことでしょうか。「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、いつもわたしの内におり、わたしもまたいつもその人の内にいる」(ヨハネ6:6)。感謝をもってキリストの食卓にあずかり、わが内に働くキリストによって生かされる時、私たちの生き方はどのように変えられてゆくのでしょうか。

# ウエストミンスター小教理問答

問35 聖とすることとは何であるか。

答 聖とすることとは、<sup>あたい</sup> 価なしに<sup>あた</sup> 与えられる<sup>かみ</sup> 神の<sup>めぐ</sup> 恵みの<sup>わぎ</sup> わぎであって、それによって<sup>わたし</sup> 私たちは<sup>かみ</sup> 神のかたち<sup>したが</sup> に<sup>ぜんじん</sup> 従って<sup>あら</sup> 全人を<sup>つみ</sup> 新たに<sup>し</sup> され、ますます<sup>ぎ</sup> 罪に<sup>い</sup> 死んで<sup>い</sup> 義に<sup>い</sup> 生きることができる

## 十 戒

わたしは<sup>しゅ</sup> 主、<sup>かみ</sup> あなたの<sup>くに</sup> 神、あなたを<sup>くに</sup> エジプトの<sup>くに</sup> 国、<sup>どれい</sup> 奴隷の家<sup>いえ</sup> から<sup>みちび</sup> 導き<sup>だ</sup> 出した<sup>かみ</sup> 神である。

1. あなたには、わたしをおいてほかに<sup>かみ</sup> 神があつてはならない。
2. あなたはいかなる<sup>ぞう</sup> 像も<sup>つく</sup> 造つてはならない。
3. あなたの<sup>かみ</sup> 神、<sup>しゅ</sup> 主の名を<sup>な</sup> みだりに<sup>とな</sup> 唱えてはならない。
4. <sup>あんそくび</sup> 安息日<sup>こころ</sup> を<sup>と</sup> 心に<sup>せいべつ</sup> 留め、これを<sup>せいべつ</sup> 聖別せよ。
5. あなたの<sup>ちちはは</sup> 父母を<sup>うやま</sup> 敬え。
6. <sup>ころ</sup> 殺してはならない。
7. <sup>かんいん</sup> 姦淫してはならない。
8. <sup>ぬす</sup> 盗んではならない。
9. <sup>りんじん</sup> 隣人<sup>かん</sup> に関して<sup>ぎしょう</sup> 偽証してはならない。
10. <sup>りんじん</sup> 隣人<sup>いえ</sup> の家<sup>ほつ</sup> を<sup>ほつ</sup> 欲してはならない。

## 主の祈り

<sup>てん</sup> 天に<sup>われ</sup> まします<sup>ちち</sup> 我らの<sup>ちち</sup> 父よ、

ねがわくは、<sup>な</sup> み名を<sup>な</sup> あがめ<sup>な</sup> させた<sup>な</sup> まえ。

<sup>くに</sup> み国を<sup>きた</sup> 来<sup>きた</sup> させた<sup>きた</sup> まえ。

<sup>てん</sup> み<sup>てん</sup> ころの<sup>ち</sup> 天<sup>ち</sup> になる<sup>ち</sup> ごとく、<sup>ち</sup> 地にも<sup>ち</sup> な<sup>ち</sup> させた<sup>ち</sup> まえ。

<sup>われ</sup> 我らの<sup>にちよう</sup> 日用<sup>かて</sup> の<sup>きよう</sup> 糧<sup>あた</sup> を、<sup>あた</sup> 今日も<sup>あた</sup> 与<sup>あた</sup> えた<sup>あた</sup> まえ。

<sup>われ</sup> 我らに<sup>つみ</sup> 罪<sup>もの</sup> を<sup>われ</sup> おかす<sup>われ</sup> 者<sup>われ</sup> を、<sup>われ</sup> 我らが<sup>われ</sup> ゆる<sup>われ</sup> す<sup>われ</sup> ごとく、

<sup>われ</sup> 我らの<sup>つみ</sup> 罪<sup>つみ</sup> を<sup>つみ</sup> も<sup>つみ</sup> ゆる<sup>つみ</sup> した<sup>つみ</sup> まえ。

<sup>われ</sup> 我<sup>われ</sup> らを、<sup>あく</sup> こころ<sup>すく</sup> みに<sup>だ</sup> あ<sup>だ</sup> わ<sup>だ</sup> せず、<sup>だ</sup> 悪<sup>だ</sup> より<sup>だ</sup> 救<sup>だ</sup> い<sup>だ</sup> 出<sup>だ</sup> した<sup>だ</sup> まえ。

<sup>くに</sup> 国<sup>ちから</sup> と<sup>さか</sup> 力<sup>さか</sup> と<sup>さか</sup> 榮<sup>さか</sup> え<sup>さか</sup> とは、

<sup>かぎ</sup> 限<sup>かぎ</sup> り<sup>かぎ</sup> なく、<sup>かぎ</sup> なん<sup>かぎ</sup> じ<sup>かぎ</sup> の<sup>かぎ</sup> も<sup>かぎ</sup> の<sup>かぎ</sup> な<sup>かぎ</sup> れ<sup>かぎ</sup> ば<sup>かぎ</sup> な<sup>かぎ</sup> り。アーメン。